

# 尾張平野を語る 20

## 信仰の歴史と民俗

一宮市は濃尾平野の木曾川中流域左岸に位置し、古くは縄文時代の中ごろから人々が暮らしはじめ、現在までさまざまな文化を育みながら尾張の歴史と文化の一端を担ってきました。

尾張平野の歴史と文化を紹介する講演会シリーズの20回目となる今回は、

江戸時代に華開いた多様な信仰の中から、

多くの人々が旅立った立山・白山・富士山を巡る三霊山巡礼、

人々の生活に密着し活動していた陰陽師、万歳師、修験者といった宗教者、

東本願寺開基・教如を支えたこの地域の門徒の特徴を紹介し、

尾張地域の「信仰の歴史と民俗」について考えます。



三禅定軸(個人蔵) 提供:加藤基樹氏



万歳楽(『増補頭書訓蒙図彙大成』寛政元年・個人蔵)



中島郡会のお華束講 提供:蒲池勢至氏

平成27年度 博物館講座

# 尾張平野を語る 20

信仰の歴史と民俗

3/6

日

## 尾張から日本三霊山の大巡礼 —「三禅定」の旅の歴史—

富山県[立山博物館] 学芸員 加藤 基樹氏

江戸時代から明治時代に行われた東海地方からの旅「立山・白山・富士山の日本三霊山巡礼」(三禅定)をわかりやすく紹介します。



3/13

日

## 尾張の陰陽師・万歳師・修験者

愛知学院大学 教授 林 淳氏

江戸時代に尾張に住み活動していた陰陽師、万歳師、修験者の活動と組織について考えます。



3/20

祝・日

## 尾張平野の寺院・村・門徒

同朋大学仏教文化研究所 客員所員 蒲池 勢至氏

尾張平野における浄土真宗の特徴はどこにあるのか。寺院の分布や成立形態、寺檀関係、門徒生活の様子から探ります。



時間●各回午後1時30分～3時 場所●一宮市博物館 講座室 定員●各回先着100名  
参加費●無料(ただし、観覧料が必要) 申込●当日正午より博物館受付にて整理券を配付

## 一宮市博物館

〒491-0922 愛知県一宮市大和町妙興寺2390  
TEL0586-46-3215 <http://www.icm-jp.com/>

【休館日】毎週月曜日、祝日の翌日 【開館時間】午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで)

【観覧料】一般200円(160円)、高校・大学生100円(80円)、小・中学生50円(40円)

※( )内は20人以上の団体料金 ※一宮市内小・中学生は無料、市外小・中学生は土曜日無料

※市内在住の満65歳以上で、住所・年齢の確認できる公的機関発行の証明書等を提示された方は無料

※身体障害者等の手帳を持参の方(付添人1人を含む)は無料

【交通】名鉄名古屋本線「妙興寺」駅下車南口より徒歩7分  
二コニコふれあいバス「博物館西」下車徒歩5分

